

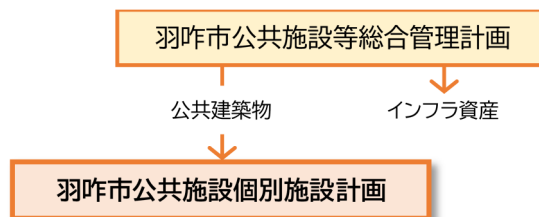
羽咋市公共施設個別施設計画【概要版】

I. 公共施設個別施設計画について

1 計画の位置づけ、目的

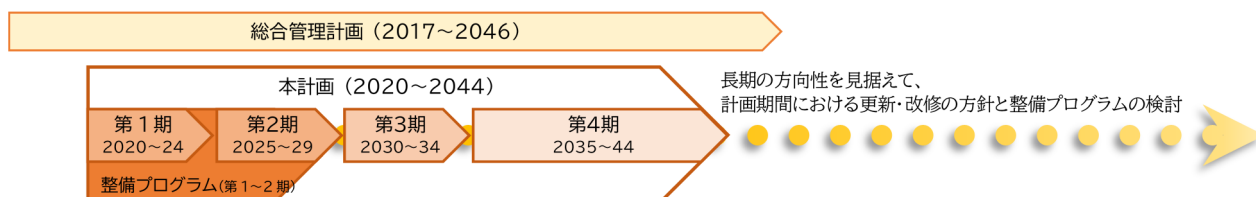
羽咋市公共施設個別施設計画（以下、本計画という。）は、平成 29 年 3 月に策定した羽咋市公共施設等総合管理計画（以下、総合管理計画という。）に示される基本方針を踏まえ、個別に長寿命化計画を策定する教育施設や公営住宅等を除く公共建築物について、改修・更新に係る基本的な方向性を示す計画となります。

今後、公共施設の老朽化が進み改修費用の増大が予想されます。また、限られた事業費の中で全てに対応していくことが困難となるため、施設全体の状況を把握し相対的に評価を行い、改修事業の優先づけ・絞り込みを行うことにより、公共施設の維持管理・更新に必要な総費用の縮減と予算の平準化を図ることを目的とします。



2 計画期間

本計画の計画期間を 2020～2044 年の 25 年間とし、第 1 期（2020～24）、第 2 期（2025～29）、第 3 期（2030～34）、第 4 期（2035～44）の 4 区分を設定し、改修・更新に係る取組を整理します。なお、具体的な整備プログラムに関しては、当初の 10 年間（第 1～2 期）について検討を行います。



3 対象施設

本計画の対象施設は、市所有の公共建築物のうち、小・中学校、公営住宅、消防倉庫等の小規模施設を除く 50 施設となります。

II. 公共施設マネジメントの基本方針（総合管理計画より）

1 基本方針

基本方針① 保有する公共施設等総量の適正化を進める

- ・必要なサービス水準の確保を考慮しつつ、今後の人口減少の見通しを踏まえた施設の集約化、複合化、用途変更、廃止等により、施設総量の適正化、縮減を進めます。

基本方針② 予防保全の取組を計画的に実施し長寿命化を進める

- ・損傷が大きくなってから大規模な補修を行う「事後保全型」から、優先順位を明らかにして計画的に補修を行う「予防保全型」の維持管理への転換を進め、施設の長寿命化とともに、ライフサイクルコストの縮減及び事業の平準化を図ります。

基本方針③ 民間との連携、民間活力の活用を進める

- ・民間事業者等のノウハウや資金の積極的な活用による財政負担の軽減とサービス水準の向上を図ります。

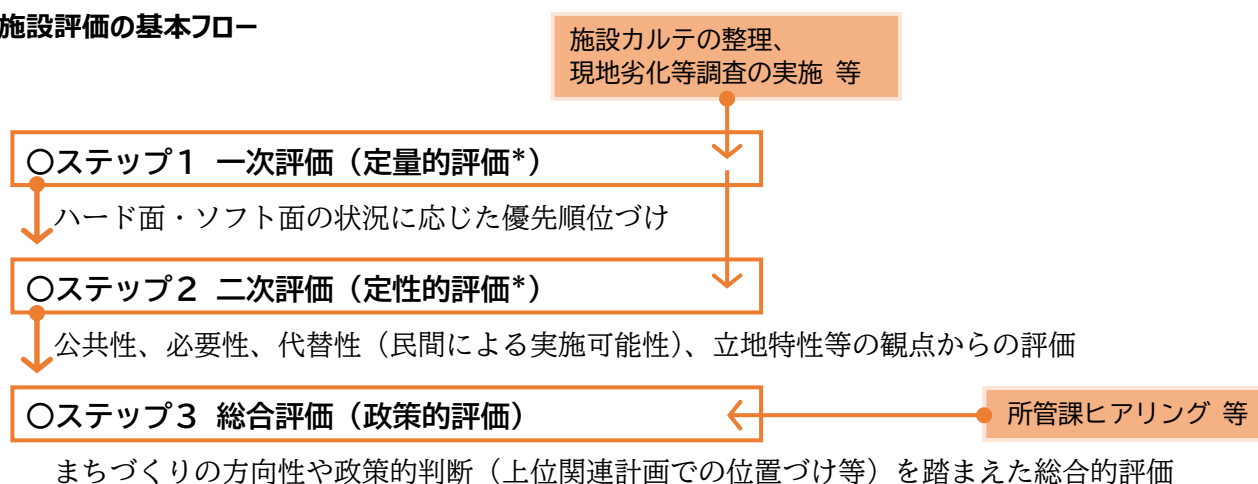
2 公共建築物の最適化に向けた目標

総合管理計画では、公共建築物の更新（建替及び大規模改修等）についての必要総額は、40 年間で 501.0 億円（年平均 12.5 億円）を想定しています。対して充当できる財源は、近年の実績と将来の人口減少に伴う税収の減少を勘案し、201.6 億円（**年平均 5.04 億円**）と算定しており、299.4 億円（ ≈ 7.49 億円）の財源不足の解消を目標としています。

この総合管理計画での想定に基づき、本計画では、対象施設の延床面積の割合（全体の 48.7%）から、**年平均 2.45 億円**（5.04 億円×48.7%）が充当可能と想定します。

Ⅲ. 施設評価結果の概要

■施設評価の基本フロー



*1 定量的評価：数的に比較できるデータを用いて行う評価

*2 定性的評価：数的に比較できない性質の違いに着目して行う評価

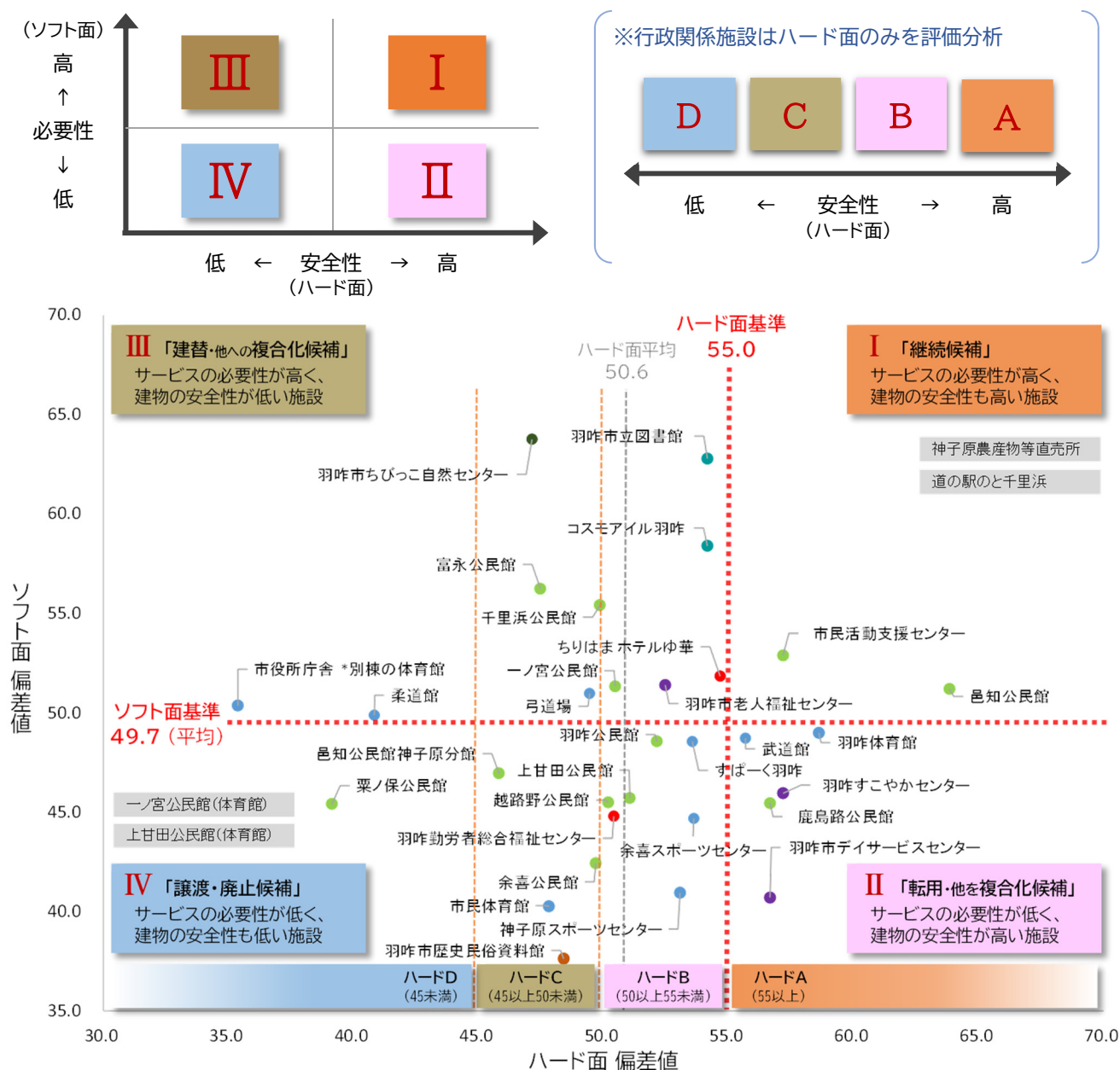
■ステップ1；一次評価の概要

- ・施設をハード面：建物性能（老朽化、耐震性、劣化度）、ソフト面：運営状況（利用、コスト）の両面から定量的に評価を行います。
- ・行政関係施設についてはハード面のみの評価を行います。

〔一次評価の項目（指標）〕

	評価項目		分析内容
ハード面	①老朽化状況	築年数・耐用年数	●築年数について、構造別耐用年数に対する比率を算出し、全施設における偏差値化で評価
	②耐震性状況	耐震性能	●耐震性能（Is 値）について、全施設における偏差値化で評価
	③劣化状況	部位ごとの劣化状況	【建築】①屋根、②外壁、③外部開口部、④内部仕上げ、⑤躯体安全性 【設備】⑥給排水設備、⑦電気設備、⑧空調・換気設備、⑨防災設備 ●建築部位では劣化、規模の2レベル、設備部位では劣化、経年の2レベルの各3段階の判定結果をマトリックス評価し評点化し、部位ごとに重み付けを調整した評点の合計（平均点）を、全施設における偏差値化で評価
ソフト面	④利用状況	利用者数	●床面積1㎡当たり・1日当たりの利用者数（2017年度（H29）～2018年度（H30）平均）について、施設区分ごとにおける偏差値化で評価
	⑤コスト状況	管理コスト	●利用者1人当たりの管理コスト（2017年度（H29）～2018年度（H30）平均）について、施設区分ごとにおける偏差値化で評価

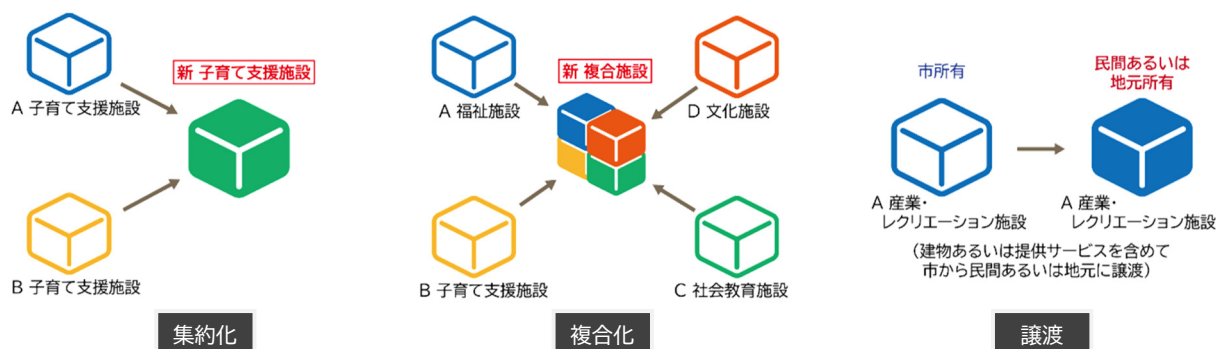
[ハード面×ソフト面からの評価分析]



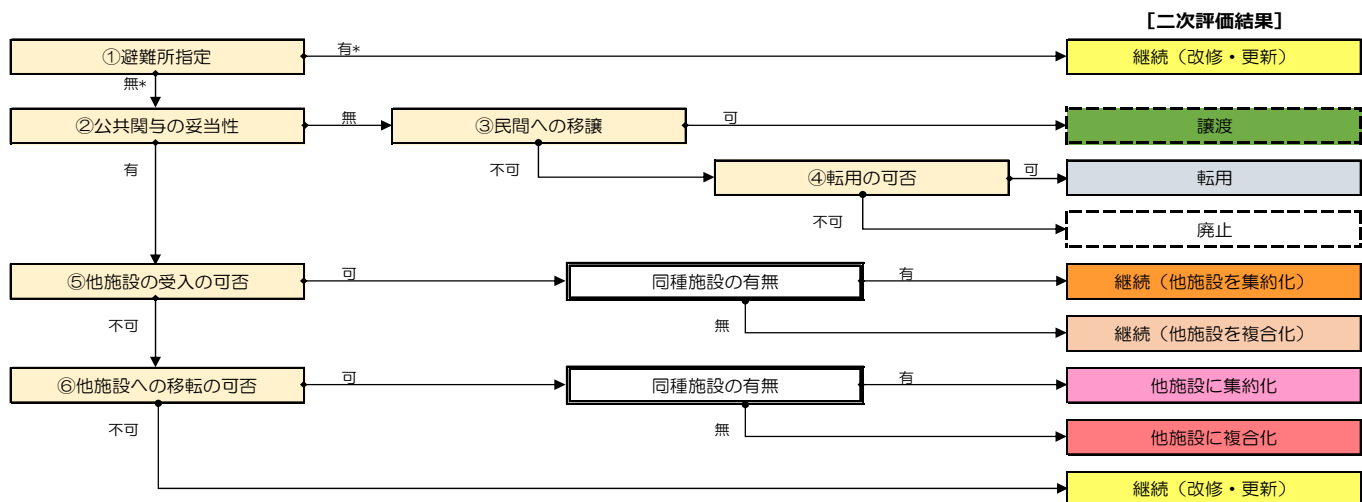
■ステップ^o2；二次評価の概要

- ・一次評価の結果を踏まえた評価フローに基づき、利用圏域、立地状況等を考慮し、施設の公共性、代替性等の観点から、改善や更新、集約化や複合化、譲渡や廃止等の適用を検討します。
- ・①避難所指定、②公共関与の妥当性、③施設移譲、③転用の可否、⑤他施設の受入の可否、⑥他施設の移転の可否の6つの視点による18の指標に基づき評価を行います。

[集約化、複合化、譲渡のイメージ]



【評価フロー（一例）】



■ステップ3；総合評価（三次評価）の概要

- ・一次・二次の評価結果を踏まえつつ、市の政策や地域の実情等を勘案し、各施設の方針（計画期間の概ね25年間を見通した方向性）の設定となる総合評価を行います。

【総合評価の結果概要】 ※主に建物評価の観点から

a.継続 [11 施設]	【公民館】 邑知公民館、鹿島路公民館 【生涯学習・文化施設】 市民活動支援センター 【産業・レクリエーション施設】 道の駅のと千里浜 【子育て支援施設】 邑知保育園、こすもす保育園、とき保育園、千里浜児童センター 【保健・福祉施設】 羽咋市デイサービスセンター、羽咋すこやかセンター 【行政関係施設】 農業参入支援センター（事務所棟及び倉庫）
b.改善① (大規模改修等) [27 施設]	【公民館】 羽咋公民館、千里浜公民館、富永公民館、越路野公民館、一ノ宮公民館、上甘田公民館 【生涯学習・文化施設】 コスモアイル羽咋、羽咋市立図書館、羽咋市歴史民俗資料館 【スポーツ施設】 羽咋体育館、市民体育館、神子原スポーツセンター、武道館、すぱーく羽咋、ユーフォリア千里浜 【産業・レクリエーション施設】 羽咋市ちびっこ自然センター、ちりはまホテルゆ華、羽咋勤労者総合福祉センター、神子原農産物等直売所（貯蔵棟及び店舗棟） 【子育て支援施設】 千里浜保育所、栗ノ保保育所、西北台保育所、余喜保育所 【保健・福祉施設】 羽咋市老人福祉センター 【行政関係施設】 市役所庁舎、庁舎分庁舎、羽咋駅東改札口
c.改善② (更新-建替) [2 施設]	【公民館】 邑知公民館神子原分館 【スポーツ施設】 弓道場
d.廃止① (譲渡-民営化等) [1 施設]	【行政関係施設】 合同事務所
e.廃止② (移転)(解体) [9 施設]	【公民館】 栗ノ保公民館、余喜公民館、一ノ宮公民館（体育館）、上甘田公民館（体育館） 【スポーツ施設】 余喜スポーツセンター、柔道館、市役所庁舎（体育館） 【子育て支援施設】 瑞穂放課後児童クラブ 【行政関係施設】 市役所庁舎（食堂棟）
合 計	50 施設

※ b.改善①（大規模改修等）、c.改善②（更新-建替）には、今後の集約化や複合化等の検討も含む。

※大規模改修等とは、施設の長寿命化に資する主に屋根、外壁等の主要建築部位の改修をいう。施設の用途によっては給排水、空調・換気等の主要設備の改修も含む。

IV. 今後の施設更新等の方向性

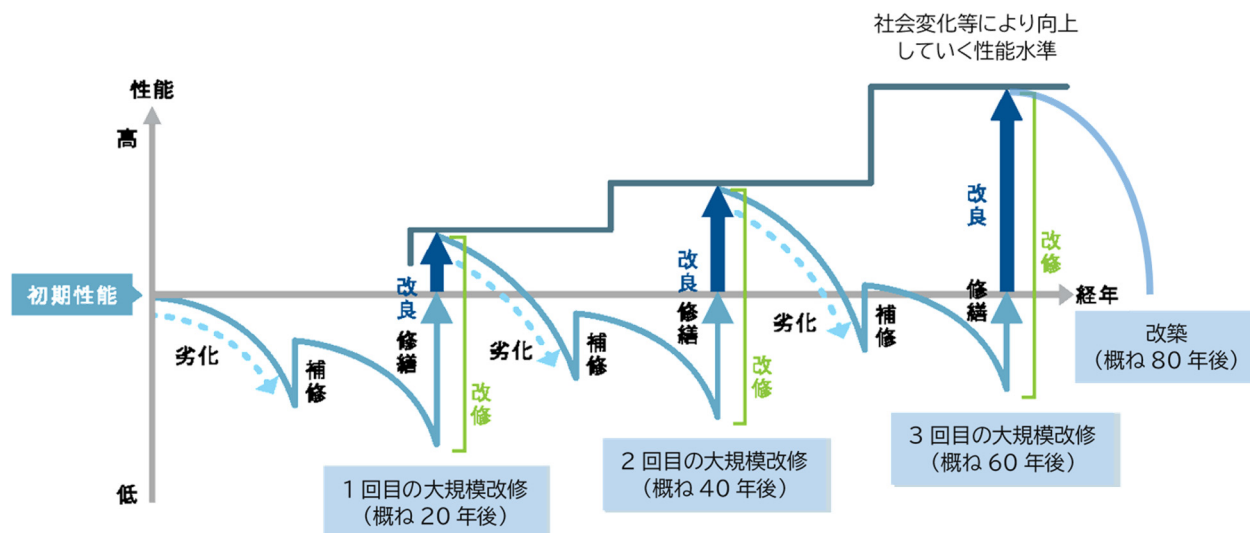
1 施設更新の方向性の検討条件の整理

更新時期の想定に関しては、「建築物の耐久計画に関する考え方」((社)日本建築学会)や、各施設分野(学校施設、公営住宅、公園施設等)における長寿命化計画策定のための指針等で示されている目標使用年数(構造躯体の耐用年数)の設定例などを参考として、

【鉄筋コンクリート造】80年、【鉄骨造】60年、【木造】50年と想定し、予防保全型対応に基づき、長寿命化を図っていきます。

また、大規模改修に関しては、施設の安全性確保や劣化軽減等の長寿命化に資する、主に屋根や外壁、主要設備等に係る大規模な改修と想定し、概ね20年周期での実施を想定します。

■更新時期の設定の考え方と大規模改修等の実施イメージ



■構造表示、実施時期内の表記内容の説明(施設類型別の方向性の表中)

構造表示	W: 木造 S: 鉄骨造 RC: 鉄筋コンクリート造 SRC: 鉄筋鉄骨コンクリート造
実施時期内の表記内容	●: 更新(建替) ◎: 大規模改修 □: 転用 △: 廃止(譲渡) ▲: 廃止(移転、解体等) (●、◎には集約化・複合化も含む)

2 施設類型別の方向性

施設評価結果及び検討条件に基づき、類型別に施設毎の今後の更新等の方向性について整理します。

1 公民館

施設名	築年数	構造	耐震性	延床面積 (㎡)	目標 使用 期限	一次 評価	施設の方向性	実施時期の想定				主に第 1～2 期での 取組方針
							建物面	第 1 20～24	第 2 25～29	第 3 30～34	第 4 35～44	
1.羽咋公民館	40	S	○	1,256	2038	IV	改善 (大規模改修等)	◎ 屋根改修等			●	計画後期に想定される更新を見据え、第 1 期に長寿命化改修を実施する。
2.千里浜公民館	25	RC	○	1,245	2073	III	改善 (大規模改修等)		◎ 外壁改修等			第 2 期に長寿命化改修を実施し、施設寿命の延伸を図る。(更新時期の先延ばし)
3.粟ノ保公民館	62	W	×	332	－	IV	廃止 (移転→解体) 又は更新(建替)	▲				未耐震であり第 1 期を目途に廃止または更新(建替)を検討する。 保育園集約化との連携を考慮する。(粟ノ保保育所跡施設への移転の検討)
4.富永公民館	39	RC	○	485	2059	III	改善 (大規模改修等)	◎ 外壁改修等			◎	第 1 期に長寿命化改修を実施し、施設寿命の延伸を図る。(更新時期の先延ばし)
5.邑知公民館	0	S	○	966	2078	I	継続				◎	第 4 期に想定される大規模改修を見据え、予防保全対応を図る。
6.邑知公民館 神子原分館	37	W	○	441	2031	IV	更新 (建替)		(◎) 屋根、 外壁改修等	(●)		第 3 期の更新(建替)を見据え、長寿命化改修の実施を検討する。
7.余喜公民館	42	RC	○	554	2056	IV	廃止 (移転→解体)		▲			地盤沈下が著しく、第 2 期を目途に廃止を検討する。 小学校集約化との連携を考慮する。(余喜小跡施設への機能移転の検討)
8.鹿島路公民館 [+羽咋市デ イサービス]	14	W	○	667	2054	II	継続			◎		第 3 期に想定される大規模改修を見据え、予防保全対応を図る。
9.越路野公民館	39	RC	○	489	2059	IV	改善 (大規模改修等)	◎ 外壁改修等			◎	第 1 期に長寿命化改修を実施し、施設寿命の延伸を図る。(更新時期の先延ばし)
101.一ノ宮公民館	29	W	○	483	2039	III	改善 (大規模改修等)		(◎) 外壁改修等		(●)	第 4 期の更新(建替)を見据え、必要な改修を実施し、予防保全対応を図る。
102.一ノ宮公民館 体育館	85	W	×	422	－	III	廃止 (移転→解体)	▲				未耐震であり、第 1 期を目途に廃止を検討する。(学校体育館等への機能移転の検討)
111.上甘田公民館	28	W	○	486	2040	IV	改善 (大規模改修等)		(◎) 内部仕 上げ改修等		(●)	第 4 期の更新(建替)を見据え、必要な改修を実施し、予防保全対応を図る。
112.上甘田公民館 体育館	90	W	×	541	－	IV	廃止 (移転→解体)	▲				未耐震であり、第 1 期を目途に廃止を検討する。(学校体育館等への機能移転の検討)

2 生涯学習・文化施設

施設名	築年数	構造	耐震性	延床面積 (㎡)	目標 使用 期限	一次 評価	施設の方向性	実施時期の想定				主に第1～2期での 取組方針
							建物面	第1 20～24	第2 25～29	第3 30～34	第4 35～44	
12.市民活動 支援センター 〔+すこやか センター〕	46	RC	○	(995)	2052	I	継続			◎		第3期に想定される大規模改修を見据え、必要な改修の実施、予防保全対応を図る。
13.コスモア イル羽咋〔+ 図書館〕	22	SRC	○	6,750	2076	III	改善 (大規模改修等)	◎ 屋根改 修等			◎	第1期に長寿命化改修を実施し、施設寿命の延伸を図る。(更新時期の先延ばし)引き続き、指定管理者による維持管理を基本とする。第4期に想定される大規模改修を見据え、規模の適正化等を含めた施設のあり方について検討を進める。
14.羽咋市立 図書館〔+コス モアイル羽咋〕	22	SRC	○	(654)	2076	III	改善 (大規模改修等)					
15.羽咋市歴 史民俗資料館	37	RC	○	1,110	2061	IV	改善 (大規模改修等)		◎ 外壁改 修等			第2期に長寿命化改修を実施し、施設寿命の延伸を図る。(更新時期の先延ばし)

※延床面積の(カッコ書き)；12.市民活動支援センター、14.羽咋市立図書館の面積は、専用区分が判明していないため、概ねの用途部分を図上等で計測した面積を表示、主用途側の13.コスモアイル羽咋、41.羽咋すこやかセンターに施設全体の面積を表示している。

3 スポーツ施設

施設名	築年数	構造	耐震性	延床面積 (㎡)	目標 使用 期限	一次 評価	施設の方向性	実施時期の想定				主に第1～2期での 取組方針
							建物面	第1 20～24	第2 25～29	第3 30～34	第4 35～44	
16.羽咋体育 館	46	RC	○	3,180	2052	II	改善 (大規模改修等)	◎ 外壁改 修等			◎	第1期に長寿命化改修を実施し、施設寿命の延伸を図る。(更新時期の先延ばし)
17.市民体育 館	34	RC	○	1,229	2064	IV	改善 (大規模改修等)		◎ 外壁、 屋根改 修等			第2期に長寿命化改修を実施し、施設寿命の延伸を図る。(更新時期の先延ばし)
18.神子原スポ ーツセンター	22	S	○	1,191	2056	IV	改善 (大規模改修等)		◎ 外壁改 修等			第2期に長寿命化改修を実施し、施設寿命の延伸を図る。(更新時期の先延ばし)
19.余喜スポ ーツセンター	22	RC	○	1,322	2076	IV	廃止 (移転→解体)		▲			地盤沈下が著しく、第2期を目途に廃止を検討する。小学校集約化との連携を考慮する。(余喜小体育館への機能移転の検討)
20.武道館	38	RC	○	2,170	2060	II	改善 (大規模改修等)		◎ 屋根、 外壁改 修等			第2期に長寿命化改修を実施し、施設寿命の延伸を図る。(更新時期の先延ばし)
21.弓道場	41	W, S	×	261	2037	III	更新 (建替)	(◎) その他 改修等			●	耐震診断を実施し、診断結果を踏まえて、必要な改修の実施または第4期に見込んでいる更新(建替)の前倒し実施を検討する。
22.柔道館	43	S	×	437	2035	III	廃止 (移転→解体)	▲				未耐震でもあり、第1期を目途に廃止を検討する。(武道館等への機能移転の検討)

施設名	築年数	構造	耐震性	延床面積 (㎡)	目標 使用 期限	一次 評価	施設の方向性 建物面	実施時期の想定				主に第1～2期での 取組方針
								第1 20～24	第2 25～29	第3 30～34	第4 35～44	
23.すぱーく 羽咋	25	S	○	1,119	2053	IV	改善 (大規模改修等)		◎ 外壁改 修等			第2期に長寿命化改修を実施し、施設寿命の延伸を図る。(更新時期の先延ばし)
24.ユーフォ リア千里浜	23	RC	○	3,018	2075	III	改善 (大規模改修等)		◎ 外壁、 屋根改 修等	(△)		第2期に長寿命化改修を実施し、施設寿命の延伸を図る。(更新時期の先延ばし) 当面は市(指定管理者)による継続を基本とするが、民間譲渡の検討を進め、計画後期での民間譲渡を目指す。
422.市役所庁 舎(体育館)	55	S	×	900	—	III	廃止 (移転→解体)	▲				未耐震であり、第1期を目途に廃止を検討する。 (市民体育館等への機能移転の検討)

4 産業・レクリエーション施設

施設名	築年数	構造	耐震性	延床面積 (㎡)	目標 使用 期限	一次 評価	施設の方向性 建物面	実施時期の想定				主に第1～2期での 取組方針
								第1 20～24	第2 25～29	第3 30～34	第4 35～44	
25.羽咋市ち びっこ自然セ ンター	26	W	○	310	2042	III	改善 (大規模改修等)	◎ 外部開 口部改 修等			●	第4期での更新(規模縮小の方向)を見据え、必要な長寿命化改修の実施、予防保全対応を図る。
26.ちりはま ホテルゆ華	24	RC	○	4,330	2074	III	改善 (大規模改修等)	◎ 給排水 設備、 空調・換 気設備 等				第1期に長寿命化改修を実施し、施設寿命の延伸を図る。(更新時期の先延ばし) 当面は当面は市(指定管理者)による継続が基本となるが、民間譲渡の検討を進める。
27.羽咋勤労 者総合福祉セ ンター	30	RC	○	1,360	2068	IV	改善 (大規模改修等)		◎ 屋根(一 部)、外壁 改修等			第2期に長寿命化改修を実施し、施設寿命の延伸を図る。(更新時期の先延ばし) 引き続き、指定管理者による維持管理を基本とする。類似施設全体での再編や合理化等について検討を進める。
28.神子原農 産物等直売所 (貯蔵棟、店 舗棟)	11	S	○	493	2067	I	改善 (大規模改修等)		◎ 外部開 口部改 修等			第2期に長寿命化改修を実施し、施設寿命の延伸を図る。(更新時期の先延ばし) 将来的な施設の民間譲渡や周辺一帯の地域拠点化(観光物販や生活福祉の拠点形成)に関する検討を進める。
29.道の駅の と千里浜	1	S	○	1,166	2077	I	継続					築年数も浅く、当面は予防保全対応を図り、施設の長寿命化に努める。民間譲渡を含めた将来のあり方について検討を進める。

5 子育て支援施設

施設名	築年数	構造	耐震性	延床面積 (㎡)	目標 使用 期限	一次 評価	施設の方向性	実施時期の想定				主に第1～2期での 取組方針
							建物面	第1 20～24	第2 25～29	第3 30～34	第4 35～44	
30.千里浜保育所	35	RC	○	960	2063	IV	改善 (大規模改修、用途転用等)					第1期に、市内の保育所全体（民間3施設も交えた）での適正な施設数・配置の方向性について検討を進める。今後の児童数の見通しと施設運営の適正規模を考慮しながら、再編・集約化の方向性を見定める。 再編・集約化の方向性に基づき、個別施設について直営維持や民営化等の方向性を検討し、必要な改修等の対応を進める。 民営化候補の改修については、事業者意向等を確認しながら進める。 当面は予防保全対応を図り、施設寿命の延伸に努める。（更新時期の先延ばし）併せて集約化による空き施設の有効活用（転用等）の方向性について検討を進める。
31.栗ノ保保育所	38	RC	○	660	2060	IV	改善 (大規模改修、用途転用等)					
32.西北台保育所	19	W	○	917	2049	IV	改善 (大規模改修、用途転用等)		◎ もしくは □ もしくは			
33.余喜保育所	25	W	○	952	2043	IV	改善 (大規模改修、用途転用等)		△			
34.邑知保育園	13	S	○	1,105	2065	I	継続					
35.こすもす保育園	16	S	○	1,510	2062	I	継続					
36.とき保育園	15	W, S	○	570	2053	I	継続					第4期に想定される大規模改修を見据え、当面は予防保全対応を図る。 引き続き、指定管理者による維持管理を基本とする。
37.千里浜児童センター	35	RC	○	380	2063	III	継続				◎	
38.瑞穂放課後児童クラブ	44	RC	○	534	2054	III	廃止 (移転)		▲	(□)		老朽化も進んでおり第2期を目途に廃止を検討する。 学校施設活用、保育所集約化や公民館更新との連携を考慮する。（瑞穂小空き教室の活用、余喜保育所跡施設の活用、将来的な富永公民館との複合化等による機能移転の検討）

6 保健・福祉施設

施設名	築年数	構造	耐震性	延床面積 (㎡)	目標 使用 期限	一次 評価	施設の方向性	実施時期の想定				主に第1～2期での 取組方針
							建物面	第1 20～24	第2 25～29	第3 30～34	第4 35～44	
39.羽咋市 サービスセ ンター〔+鹿 島路公民館〕	14	W	○	386	2054	II	継続 ↓ [今後のあり方 検討]			(◎)		機能継続の必要性など今 後のあり方について検討 を進める。 当面は鹿島路公民館とし て予防保全対応を図る。
40.羽咋市老 人福祉センタ ー	43	RC	○	1,279	2055	III	改善 (大規模改修等) ↓ [今後のあり方 検討]	(◎) 外壁改 修、給 排水設 備等			(◎)	類似の公共施設や民間施 設への機能移転による廃 止等も含めて、今後のあり 方について検討を進める。 今後の方向性に基づき、必 要な改修等の実施を検討 する。(老朽化対策)
41.羽咋すこ やかセンター 〔+市民活動 支援センター〕	46	RC	○	2,985	2052	II	継続 ↓ [今後のあり方 検討]			(◎)		第3期に想定される大規模 改修を見据え、必要な改修 の実施、予防保全対応を図る。 複合施設としての活用促 進等を含め、今後のあり方 について検討を進める。

7 行政関係施設

施設名	築年数	構造	耐震性	延床面積 (㎡)	目標 使用 期限	一次 評価	施設の方向性	実施時期の想定				主に第1～2期での 取組方針
							建物面	第1 20～24	第2 25～29	第3 30～34	第4 35～44	
421.市役所庁 舎	36	SRC	○	8,172	2062	A	改善 (大規模改修等)	◎ 屋根、 外壁改 修等			◎	第1期に長寿命化改修を実 施し、施設寿命の延伸を図 る。(更新時期の先延ばし)
423.市役所庁 舎(食堂棟)	55	W	×	474	—	D	廃止 (解体)	▲				未耐震であり、機能面でも 既にほぼ廃止状況であり、 第1期を目途に廃止を検討 する。(解体、跡地活用)
43.合同事務 所	68	W	×	459	—	D	廃止 (民間譲渡)	△				主な用途は民間団体事務 所等であり、第1期を目途 に廃止を検討する。(民間 譲渡)
44.農業参入 支援センター (事務所棟、 倉庫)	40	W, S	×	270	2028 2038	D	継続 ↓ [今後のあり方 検討]		(●)		(●)	主な用途は農機具倉庫であ り、当面は現状維持を基本 とするが、廃止(譲渡、移転 等)を含めた今後のあり方 について検討を進める。
45.庁舎分庁 舎	36	RC ,W	○	112	2062	C	改善 (大規模改修等) ↓ [今後のあり方 検討]	◎ 外壁、 屋根改 修等			(◎)	第1期に長寿命化改修を実 施し、施設寿命の延伸を図 る。(更新時期の先延ばし) 廃止(民間譲渡等)も含め た、将来のあり方について 検討を進める。
46.羽咋駅東 改札口	25	S	○	185	2053	B	改善 (大規模改修等)	◎ 外壁、 屋根改 修等			◎	引き続き市による維持管 理を基本とする。 第1期に長寿命化改修を実 施し、施設寿命の延伸を図 る。(更新時期の先延ばし)

V. 整備プログラムの検討

各施設の施設更新の方向性を踏まえ、計画期間の当初10年間（第1～2期）に、優先的に実施を想定する改修等の内容及び概算費用について整理します。

改修等の実施時期については、劣化調査に基づく評価では、建築部位や設備ごとに、劣化状況に応じて時期想定を行っていますが、本プログラムでは、長期を見据えた改修周期や主な改修事業の時期等を考慮し、また施設の政策的な重要度や事業費の平準化等も考慮しながら、施設単位を基本に、まとめて実施する想定で時期の設定を行っています。

なお、本プログラムは、施設の更新や廃止（民間譲渡等）、集約化や複合化など、今後のあり方について抜本的な検討を要する施設についても、現状維持のための改修等を含めた整理となっています。

今後、早期にあり方について検討が必要な施設の方向性を固め、必要な改修等事業の絞り込みを進めるとともに、継続や改善の位置づけが定まっている施設についても、その改修内容や実施時期等について効率的な実施の観点から更に精査を行い、事業費の面での実施可能な水準を考慮しながら、整備プログラムとして継続的に見直しを図り精度を高めていくものとなります。

【各期の改修等事業の集計】

第1～2期での改修区分	【第1期（2020～24）】		【第2期（2025～29）】	
	第1期での改修等件数	改修費 (百万円)	第2期での改修等件数	改修費 (百万円)
(ア) ◎大規模改修（外壁や屋根、主要設備等）、●更新 小計	15	878	14	599
(イ) その他改修 小計	22	523	15	258
(ウ) ▲解体 小計	6	87	3	67
(エ) △譲渡 小計	1	0	0	0
合計①_計画的な実施を想定する改修等事業 ((ア)+(イ)+(ウ)+(エ))	44	1,488	32	925
(オ) ※あり方（維持の是非等）の検討施設での改修 小計	9	295	11	279
(カ) *更新時期により改修の有無を検討施設での改修 小計	0	0	9	125
合計②_施設のあり方等の検討を踏まえて実施を判断する改修等事業 ((オ)+(カ))	9	295	20	404
合計①+合計②	53	1,782	52	1,329
③充当可能更新費_総合管理計画での試算に基づく想定(2.54 億円×5 年)		1,270		1,270
【③充当可能更新費】 - 【合計①】		-218		345
【③充当可能更新費】 - 【合計①+合計②】		-512		-59

※小数点以下を四捨五入しているため合計が必ずしも一致しない場合がある。

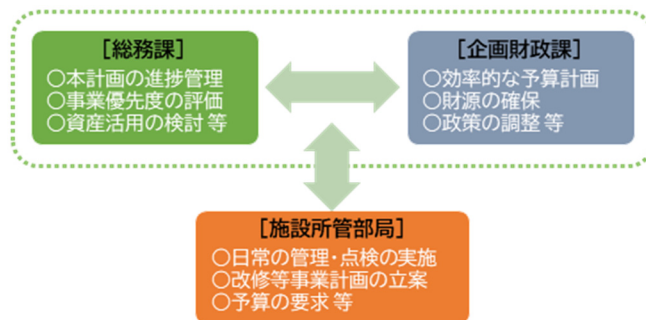
※総合管理計画での更新費充当可能額 5.04 億円／年に基づき、対象施設の割合（教育施設と公営住宅を除く 48.7%）から 2.45 億円／年と想定。差額がプラスは充当可能想定額の範囲内、マイナスは充当可能想定額の範囲超を意味する。

Ⅵ. 計画の推進に向けて

1. 推進体制

(1) 全庁的な推進体制の構築

本計画に基づき計画的にマネジメントを推進していくため、各施設の所管部署間での個別的な対応だけではなく、全庁的な合意と連携を図りながら、一丸となって計画を推進していく全庁的な推進体制の構築を進めます。



(2) PDCA サイクルによる進行管理（計画のフォローアップ）

本計画に基づく取組を絶えず改善し発展させていく仕組みとして、PDCAサイクルによる進行管理を推進し、計画のフォローアップを継続的に取り組みます。

施設の劣化状況、利用状況、財務状況の変化ならびに施設を取り巻く社会経済情勢の変化に合わせて、適宜、見直しと内容の充実を図っていくため、今後、概ね5年毎に、本計画の見直しと総合管理計画への反映を図っていくことを基本とします。

2. 今後の進め方と合意形成

本計画に基づき効率的かつ計画的に施設の改修・更新等を進めていくためには、市民との合意形成が重要な要素となることから、個々の施設の具体的な実施計画の策定や改修等事業の実施に当たっては、市民説明会の開催や関係者との調整・協議の機会を設けるなど、広く市民への情報の提供・共有及び意見の集約・反映等に努めながら、計画の推進を図ります。

また、庁内においても、全庁的な調整・連携を図り、全庁的な判断のもと、計画の推進を図ります。